



たんぽぽ組だより

平成29年6月20日 ときわ保育園

担当：高野



梅雨に入り、あじさいの花が少しうき色づき始めました。
戸外遊びが大好きなたんぽぽ組の子ども達は、最近
虫探しに夢中です。園庭の隅をしっかりと覗いたり、木の根元の小エビ
アリを見つけると、みんなが集まって観察を始めます。「アリさんマー」と
目で追いかけて「どこいくのかな」「おうちにかえくのかな」「ちがう子こいん
探しにいくんだよ」など、友だち同士の会話もはずみ、まるで小エビ
虫探検隊のようです。



エビ、6月の製作ではカタツムリを作り、甲殻をちぎった折り紙で
表現しました。大きく大胆にちぎったり、細かくちぎる子などそれぞれ
個性があります。以前、難しかったのりづけも指先を上手に
使って裏返し貼りつけられるようになりました。クレヨン画でも
大きい丸から小さい丸が描けるようになって、描くことを
楽しみ、集中して行なっている姿に成長を感じます。

生活面では、トイレトレーニングを始める子が増え「おしっこ」
「トイレ」などの声も多く聞かれるようになりました。オムツが
はずれる日を楽しみに、焦らず一緒に頑張っていきたいと思います。

